

令和6年度第2回目黒区土地開発公社評議員会議事録（概要版）

1 日 時 令和7年3月3日（月） 午後4時00分～午後4時25分

2 場 所 目黒区総合庁舎5階 区議会議場

3 出席評議員 33名

4 欠席評議員 2名

5 公社側出席者 5名

6 諮問事項

- （1）第3号 令和6年度目黒区土地開発公社補正予算（第1号）
- （2）第4号 令和6年度目黒区土地開発公社資金計画変更
- （3）第5号 令和7年度目黒区土地開発公社事業計画
- （4）第6号 令和7年度目黒区土地開発公社予算
- （5）第7号 令和7年度目黒区土地開発公社資金計画

7 主な質疑応答（矢印以降が土地開発公社による回答）

【諮問第3号、第4号】

- ① 区が直接土地を取得する場合と、土地開発公社を通して取得する場合とはどのように分けているのか。
→利息がかからないため、区で予算が計上できれば区での取得を前提としている。相手方が売却を急いでいる等の事情があれば、交渉の時期、予算計上の時期を総合的に考慮してどちらが取得するか判断している。

【諮問第5号、第6号、第7号】

- ① 令和6年度の収入と支出で3,000円の差が生じているのはどのような理由からか。
→差額の3,000円は利子や出資金に対する配当金である。差額については土地開発公社の口座で留保金として管理をしており、土地開発公社の事業計画の中で損失があった場合の準備金として整理をしている。
- ② 収支の差額による準備金はどれくらいの金額になるのか。
→8,000円程度である。

8 諮問結果 可として答申する。

以 上